

ニューサークルだより

思い出の「大山登山へ」

布引支部 久野 美智

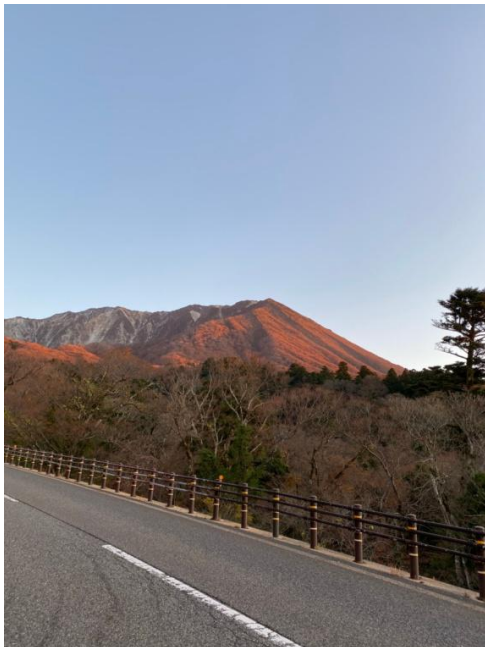
山行日：11月14日（土）～15日（日）

メンバー/中村・小堺・久野・坂田・中村

交通手段/自動車（Kさんのマイカー）

私事で恐縮ですが、溺愛していた愛犬の体調が急に悪くなり10月11日に入院。ところが手当の甲斐もなく翌朝亡くなってしまいました。

ペットロス仕事も手に着かぬぐらいの悲しみで涙の毎日でした……。そんな時「大山に行こう」と誘われ、Go to トラベルで料金も安くなると聞いて、いつまでも泣いてばかりではいけない！と思い参加させて頂くことにしました。



車窓より望む大山



散策へ向かうリラックスメンバー

大山登山は5年前、今は亡き亀井和代さんと、ヒヨコ登山会に入会する前に、初めて行った登山旅行で、大変思い出深い山でした。季節は6月の山開きの時でしたので、「今度は紅葉の綺麗な時に来てみたいね！」と話したことも思い出しました。

11月14日11時自宅前を出発。4時間後の15時15分に宿泊先である「しろがねホテル」に到着しました。



麓は紅葉まっさかり！！

まずは大山寺本堂にお参りに行き、その後ホテル周辺を散策。周辺は紅葉が素晴らしく、又、夕日に染まった山々も大変綺麗でした！！登山用品を扱うモンベルもあり、びっくりしました。ホテルの夕食は食べきれないぐらい有り、美味しかったです！（体重が1kg増えていました！）



大山が呼んでいる！ いざ行かん！

翌 15 日、8 時 15 分出発。夏山登山口から登ります。以前吉野会長から「大山の魅力は、下界から眺める屏風のような山容で、山頂の弥山（1,709M）から剣ヶ峰～天狗ヶ峰へと続くいわゆる「ラクダの背」と呼ばれる尾根筋の姿や！」とお聞きしたことが有りました。又、「この剣ヶ峰や天狗ヶ峰へは崩落が激しく危険なため通行禁止になっている」とも言われていました。

登山口では大山の保護運動「一木一石運動」というものが長年行われており、山頂保護の為に登山口から石を持って上がることになっていました。1 時間足らずで三合目へ。ほとんどが木道の階段で飽きて来ます。ここから 5 合目まではブナ林が広がっていましたが、黄葉は終わっていて残念でした。6 合目に避難小屋が有り、7 合目からは急な登りとなりました。



木道が続く夏道

8 合目からは緩やかな木道となりましたが、強風で吹き飛ばされそうになったり、アイスバーン状態の箇所があり、滑りそうで怖かったです。

10 時 40 分、頂上に到着。お天気が最高で、弓ヶ浜半島、中海、そして島根半島も見えました！

11 時 15 分下山開始。6 合目の下からは、行者谷方面に行く分かれ道を行きました。下りも階段やがれ場で、膝が傷みました。

13 時過ぎ、大神山神社に到着。社殿は全国最大級の壮大な権現造りであり、国の重要文化財とのことに圧倒されました。

13 時 30 分、無事ホテルに到着。山の黄葉は

見られなかったのが残念でしたが、車中では紅葉の綺麗な山々が眺められ、加えて車窓から見る大山は圧巻でした。



山頂にて

行き帰り共、運転手を務めてくれた小堺さん、大変お疲れさまでした。又、坂田さん、中村ご夫妻、大変楽しい山旅を有難うございました！！。



イメージ映像

.....